

第 51 回下野教育美術展 審査の変更について

第 51 回下野教育美術展につきましては新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を鑑み少人数、時間短縮で審査を行うため下記の審査方法で進めていきたいと思っております。校内審査ではご負担をお掛け致しますがご何卒よろしくお願い致します。

校内審査 … 学年、種別ごとに 20%を奨励賞以上、20%を入選で選出する。
入選は校内審査の時点で決定され、奨励賞以上は地区審査にて選出される。

昨年までは図 1 のように赤枠の 40%が地区審査にて入選、奨励賞、賞候補の選出を行いました
が今年は図 2 のように青枠の 20%が地区審査にて奨励賞、賞候補を選出します。

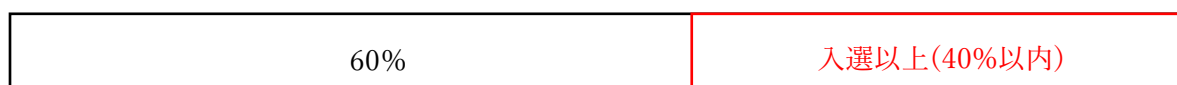


図 1 昨年までの割合

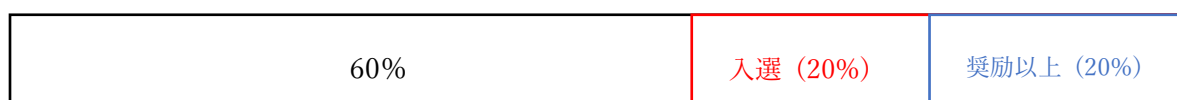


図 2 今年の割合

校内審査方法

・点数が 10 点以上の場合

1. 学年、種別ごとに入選以上となる作品 40%以内を選出する。(昨年と同じ)
2. その中で奨励賞以上となる作品 50% (1. で決めた 40%の半分)を選出する。

例 作品が 100 点の場合

入選以上となるのが $100 \times (0.4) = 40$ 点

そのうち半分の 20 点が奨励賞以上となり、残りの 20 点が入選となります。

作品が 119 点の場合

入選以上となるのが $119 \times (0.4) = 47.6$ →40%以内なので切り捨てで 47 点となります。

そのうち半分の 23 点が奨励賞以上となり残りの 24 点が入選となります。

・出品点数が 9 点以下の場合

出品点数 1 点～3 点の場合 … 1 点が奨励賞以上として地区審査に出品可能。

出品点数 4 点～6 点の場合 … 1 点が入選、1 点が奨励賞以上として地区審査に出品可能。

出品点数 7 点～8 点の場合 … 1 点が入選、2 点が奨励賞以上として地区審査に出品可能。

出品点数 9 点の場合 … 2 点が入選、2 点が奨励賞以上として地区審査に出品可能。

地区審査 … 校内審査で奨励賞以上となった作品を奨励賞と賞候補を選出する。
審査する作品の数が去年の約半分となり、選出も2種類となりますので審査
時間が大幅に短縮されると予想されます。そのため地区によって審査人数も
減人させていただく場合があります。